

大日本高等女學會

前付ノ二

月謝金四十錢、一年半にて卒業證書を授く

本會は帝國の良妻賢母たらん女子に向ひ、第一に女學の必要を自得し、斷片の雜誌勉強に安んぜず、秩序を立て、自修研究をすゝむ。

▲家庭にて女學校の課程を獨習せん者は 入會せよ。

◎高等女學講義及婦人雜誌 大家庭を會員に頼ち、通信教授をなす

▲本講義録は文部省の高等女學校教授細目により獨學の夫人方、女學生、女教師方の自修研究の良師友たらんとす。

▲下記の教育大家が専心工夫して教室に臨むが如く親切に講述をなす。

▲本會は會頭以下の役員が責任を以て會務を處理す。これ本會獨特にして營利的學會と全く異なる所なり。

▲本會の附屬の慈善教育部、女藝教習所は學資に乏しき女子に無月謝にて女藝を教授し、又は講義録を配與す。

▲本部及び各地の支部にて毎月開く學藝會は會員の爲め、女藝の實習、質疑應答、歌文の添削、講話等をなす。

規則書はかきにて請求せよ

東京市牛込區
白銀町十九番地

大日本高等女學會

振替貯金口座
第一二一一番

會頭 公爵夫人 二條洽子

副會頭 子爵夫人 青木楠枝子

顧問 男爵 肝付兼行

理事長 愛住女學校長 小貝貞子

理事 有馬男爵夫人 外十七名

○高等女學講義 學科及講師

國語 東京高等師範教授 吉田彌平

修身 東京府高女教諭 市川源三

算術 東京高等師範教授 生駒萬治

歷史 東京高等師範教授 峰岸米造

英語 文學士 池田夏苗

家事 女子高等師範教授 宮川壽美子

裁縫 女子高等師範教諭 吉村千鶴子

植物 女子高等師範教諭 竹島茂郎

理化 東京市視學官 濱 幸次郎

其他本科及び科外講師五十餘名